

【貿易関係証明発給システム】 TSV インポート機能利用マニュアル

日本商工会議所 国際部

2024年10月更新

内容

1. 概要	2
2. TSV ファイル（指定様式）について	3
(1) TSV ファイルの作成.....	3
(2) TSV 定義書	3
(3) サンプルファイル	3
3. TSV インポート機能の利用方法.....	4
(1) 画面操作の流れ.....	4
4. その他の事項.....	8
(1) エクセルから作成する TSV ファイルの文字コード確認・変換方法.....	8

1. 概要

本機能は、原産地証明書（日本産）発給申請入力画面において、TSV ファイル（指定様式）の取り込みにより入力を行う機能です。

※ファイルの提出により申請が完了する機能ではありません。あくまで「TSV ファイルの内容を入力画面に反映する機能」となります。

原産地証明書（日本産）発給申請入力

下記の様式に従ってご入力ください。

- 必須 は必須入力項目です。
- は典拠インボイスから原産地証明書にそのまま転記します。
- △ は典拠インボイスから原産地証明書に条件により転記します。

[TSVインポート](#) キャンセル 保存 発給申請入力チェック

証明依頼書

記載商品の主な品目	▼選択してください	
仕向国	▼選択してください	
発給申請者	企業名	日商テスト商事株式会社
	氏名	日商 太郎
輸出者	企業名	日商テスト商事株式会社
	氏名	日商 太郎

2. TSV ファイル（指定様式）について

(1) TSV ファイルの作成

本機能を利用するためには、TSV ファイル（指定様式）を作成いただく必要があります。詳細は「TSV 定義書」、「サンプルファイル」をご参照ください。

(2) TSV 定義書

以下より、ファイルをダウンロードしてください。

https://www.jcci.or.jp/boeki/sys/tsv_teigi.xlsx

(TSV 定義書イメージ)

	A	B	C	D	E
1	インポート形式名	発給申請			
2	ファイル形式	TSV形式 ・フィールド名の区切りはTAB ・データの終了を改行とし、改行コードはCRLFを使用 ・文字列を「"」で囲う場合はフィールド内の改行を許可する(フィールド内のTABは禁止)			
3	エンコード	UTF-8 (BOM無し)			
4	備考	発給申請のデータ 不要なフィールドは削除可。フィールド名の順番は順不同。フィールド名の名称が不一致する場合は無視する			
5					
6	フィールド名	種別	型	デフォルト値	備考
7	開始フラグ	見出	文字列		見出データの開始時に「*(アスタリスク)」をつける 明細データが複数ある場合2行目以降は空欄とする アスタリスクが付いたデータを見出データとしてインポートする。アスタリスクが付いていないデータは見出データとしては見なさず明細のみインポートする
8	管理コード	見出	文字列		複数データを入力した場合に明細の見分けをつけるための番号(DBに登録されないため要注意)
9	証明依頼書_記載製品の主な品目_コード	見出	文字列(選択型)		コード定義書に記載があるもののみ
10	証明依頼書_記載製品の主な品目	見出	文字列(選択型)		選択肢にある物のみ。コードと名称がある場合コードを優先して本フィールドは無視される
11	証明依頼書_仕向国_コード	見出	文字列(選択型)		ISO国コード(3桁)を入力→Magicの内部コードに変換するため、コード定義書に記載されている国コードのみ対応する
12	証明依頼書_仕向国	見出	文字列(選択型)		選択肢にある物のみ。コードと名称がある場合コードを優先して本フィールドは無視される

(注意事項)

- ・取り込み不要なフィールドは削除してご利用ください。
- ・フィールド名を見て取り込むため、作成するファイルの列の並び順は任意です。
- ・外国産原産地証明書の場合、フィールド「原産地明細_原産国」は TSV 定義書の国一覧にある「国コード」または「国名_英文」と完全に一致している必要があります。

(3) サンプルファイル

①TSV 形式

https://www.jcci.or.jp/boeki/sys/tsv_sample.txt

②EXCEL 形式（加工後、TSV に変換してご利用ください）

https://www.jcci.or.jp/boeki/sys/tsv_sample.xlsx

3. TSV インポート機能の利用方法

(1) 画面操作の流れ

システムにログインし、メインメニューの「発給申請」をクリック



「原産地証明書」をクリック



誓約事項をご確認いただき、「発給申請」をクリック



「TSV インポート」をクリック

原産地証明書（日本産）発給申請入力

下記の様式に従ってご入力ください。

必須 は必須入力項目です。

○ は典拠インボイスから原産地証明書にそのまま転記します。

△ は典拠インボイスから原産地証明書に条件により転記します。

TSVインポート

キャンセル

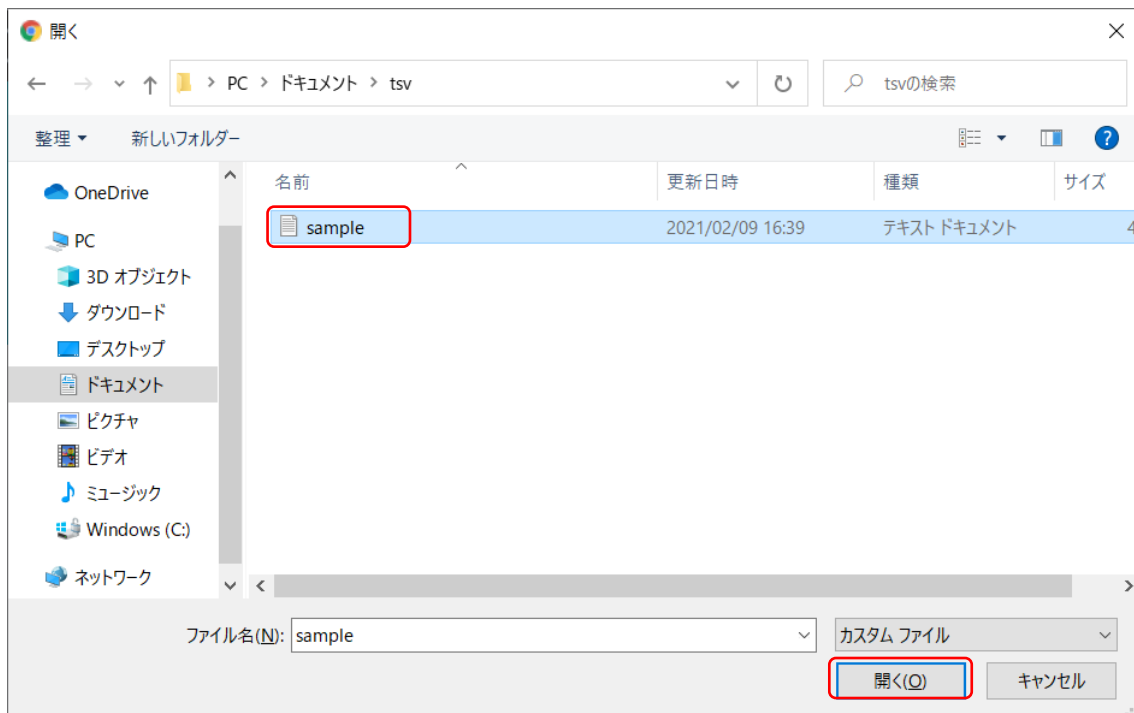
保存

発給申請入力チェック

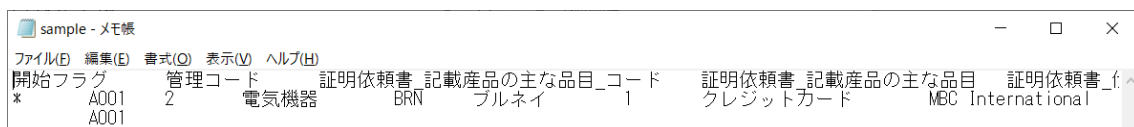
証明依頼書

記載商品の主な品目	▼選択してください	
仕向国	▼選択してください	
発給申請者	企業名	日商テスト商事株式会社
	氏名	日商 太郎
輸出者	企業名	日商テスト商事株式会社
	氏名	日商 太郎

予め作成しておいた TSV ファイルを選択し「開く」をクリック



(sample ファイルの内容)

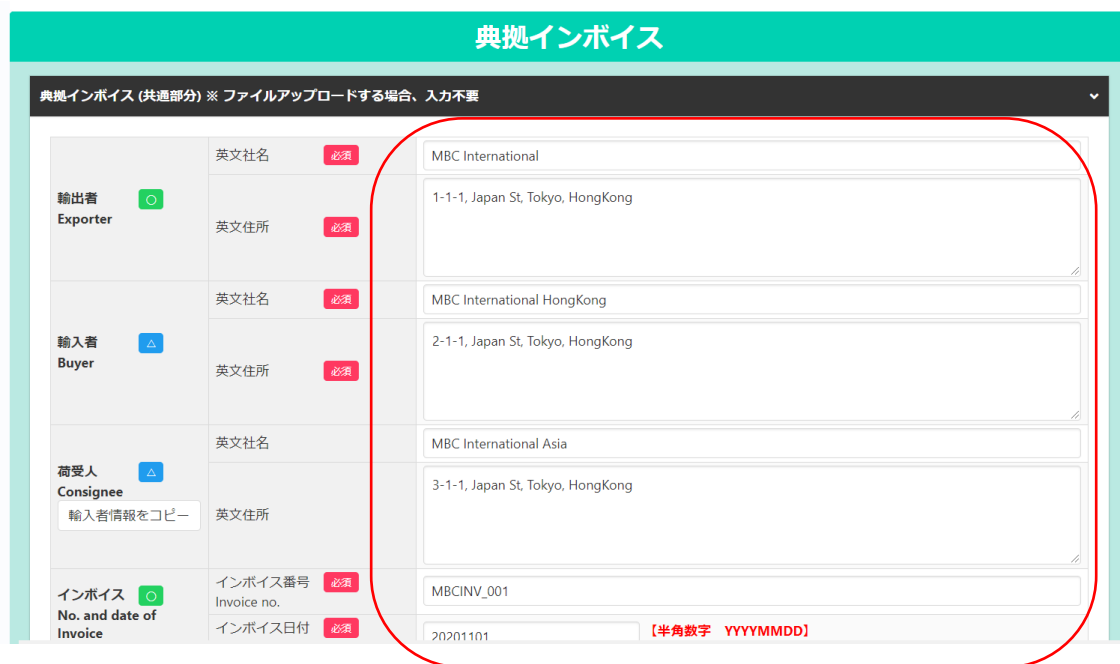


TSV ファイルの内容が画面に反映されます。



※インポートと同時に申請が完了するわけではありません。作成したファイルを試しにインポートして反映結果を確認いただくことも可能です。

典拠インボイス、原産地証明書の内容も同様に反映されます。



原産地証明書

原産地証明書 (共通部分)

1. 輸出者 Exporter	英文社名 必須	MBC International2
	英文住所 必須	4-1-1, Japan St, Tokyo, HongKong
2. 荷受人 Consignee	英文社名 必須	MBC International HongKong2
	英文住所 必須	5-1-1, Japan St, Tokyo, HongKong
3. インボイス No. and date of Invoice	インボイス番号 Invoice no. 必須	CO_INV_001
	インボイス日付 Invoice date 必須	20201120 【半角数字 YYYYYMDD】

TSV 取り込み後、修正があれば入力内容を修正します。
問題なければ発給申請をクリックして申請が完了します。

9. 輸出者宣誓 Declaration by the Exporter	場所 Place	Matsumoto
	署名者氏名 Signer Name	Taro Nissho
	役職 Signer position	President

原産地証明書 (商品) >

その他の典拠書類 (必要な場合のみ) >

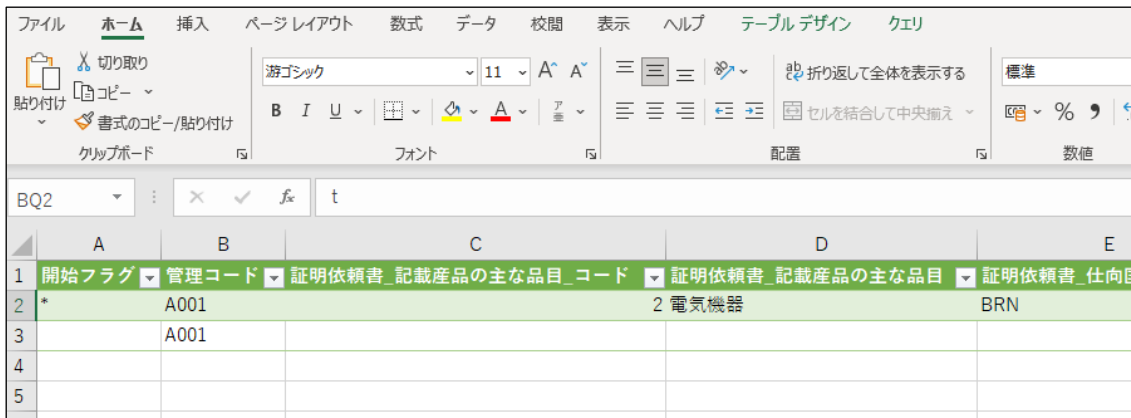
連絡先 >

キャンセル
保 存
発給申請

4. その他の事項

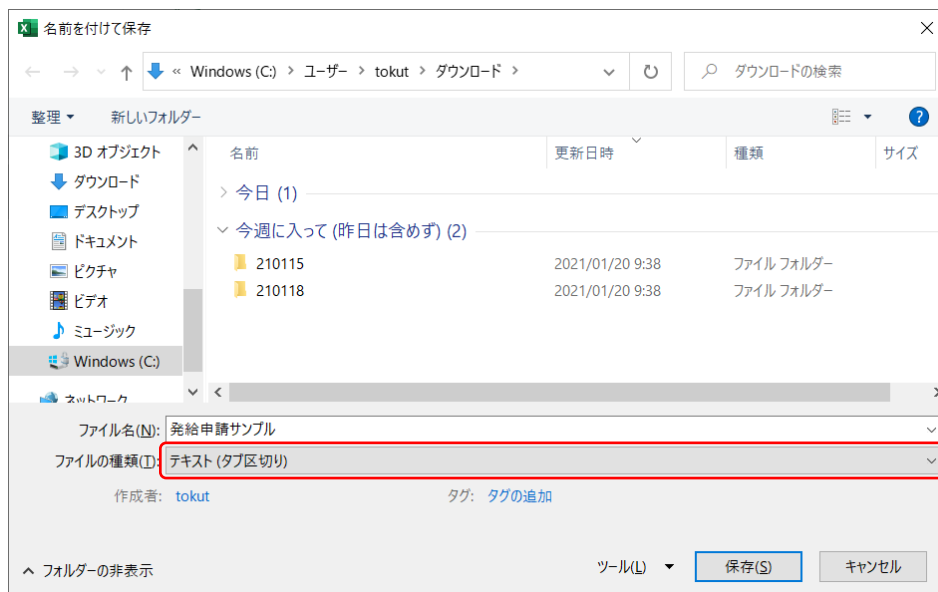
(1) エクセルから作成する TSV ファイルの文字コード確認・変換方法

TSV ファイルを作成後、文字コードが UTF-8 とならない場合は変換作業が必要です。
エクセルで TSV ファイルの元データを作成します。

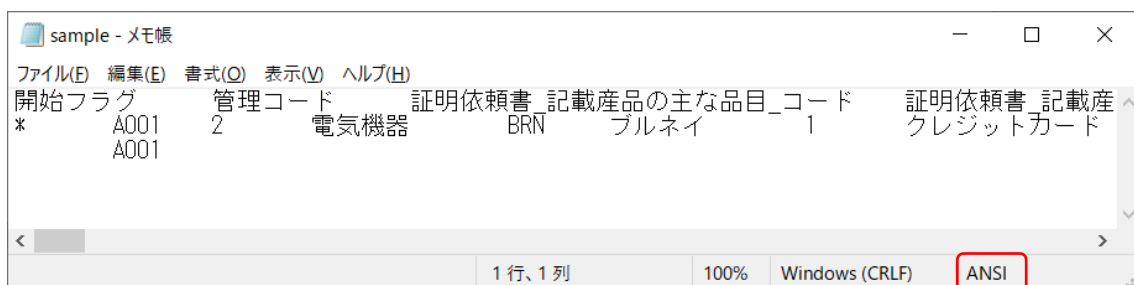


	A	B	C	D	E
1	開始フラグ	管理コード	証明依頼書_記載製品の主な品目_コード	証明依頼書_記載製品の主な品目	証明依頼書_仕向国
2	*	A001	2 電気機器		BRN
3		A001			
4					
5					

ファイルの種類「テキスト (タブ区切り)」で保存します (TSV 形式で保存されます)

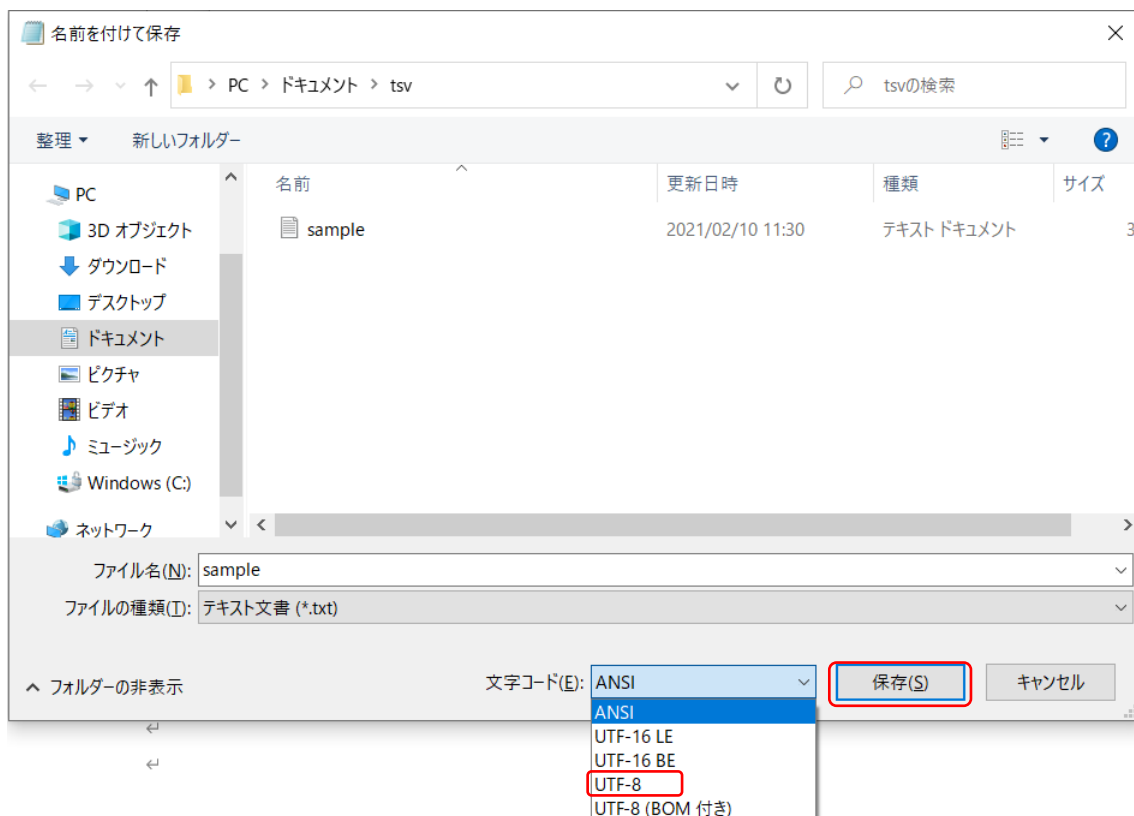


ファイルをメモ帳（notepad）で開き、右下に表示されている文字コードを確認します。
UTF-8 以外の場合、変換が必要です。



文字コードをクリックし、「UTF-8」を選択して保存をクリックします。

※UTF-8（BOM 付き）では取り込みができませんので、ご注意ください。



文字コードが変換されました。

